



発行者 楽しい株式会社

住 所 北九州市若松区向洋町 10 番 1
北九州エコタウン実証研究エリア内
Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303

ハチドリ通心(信)

2015 年 2 月号 E-mail ceres@fun-c.jp http://www.fun-c.jp

今月は、農業廃棄物を資源に替える画期的な技術を
紹介致します。

～廃プラ農業資材の油化・炭化装置～ 『メリーズシステムBFシリーズ』

従来、その多くが産業廃棄物として廃棄されてい
た使用済のマルチフィルム、ビニールハウス、苗ポ
ット等の廃プラスチック農業資材を原料とし、連続
式小型コンパクトな油化・炭化装置で、触媒を使っ
て接触熱分解させ、灯軽油・重油相当の良質な生成
油と炭化物を作り出します。プラスチック系廃棄物
を活用して化石燃料代替エネルギーを得ることがで
きます。



- 農業廃棄物を減量化・資源化することで、農業用代替エネルギーを得ることができる。
- 生成油製造コスト 50 円/ℓ を実現することから、化石燃料の削減とともに コスト削減ができる。
- 生成油は、ビニールハウス用ボイラーや、農業用機械の燃料として使用できる。
炭化物はエネルギー使用や農地還元も可能。

～廃棄農作物の低コスト堆肥化システム～ 『メリーズシステム』

大量に排出された廃棄農作物を破碎・脱水→
減量・一次発酵(24 時間)→二次発酵(1 ヶ月)
→三次発酵(1 ヶ月)のプロセスで、極めて低コ
ストで堆肥化を行うシステムを開発しました。
できた堆肥は、安全で良質な菌を含むことから、
農作物と菌の循環を実現します。また農作物の破
碎・脱水過程で排水する野菜汁は、飼料や液肥と
しての利用も可能です。



1 次発酵装置



2 次・3 次発酵装置



製造堆肥

- 5,000 円/ t の極めて低コストでの堆肥化リサイ
クルを実現。
- 廃棄物として焼却処理をしていた場合と比較して、
43%のCO₂を削減し、堆肥として農地への炭素
固定ができる。

※2015 年 2 月 4 日(水)「環境イノベーションフォーラム」に
て弊社社長がこの技術の講演を行います。
場所：宮崎市宮崎駅東 1-2-8 ニューウェルシティ宮崎

油化技術を確立された芳賀先生のご紹介

油化技術を確立された芳賀先生をご紹介致します。
この技術は、北九州市の平成 19 年度中小企業技術
支援事業、平成 20 年度 21 年度産学連携研究開発
補助事業(北九州市立大学との共同研究)、平成 23
年度環境未来技術開発助成事業で実証されました。



芳賀 裕之 先生

- 株式会社エコ・エナジー 代表取締役
- 楽しい株式会社 取締役
- 北九州市立大学 元特任教授

芳賀先生コメント

リサイクル困難な混合プラスチックを良質な液体
燃料に転換する「廃プラスチック油化装置」を産学
連携で開発しました。
離島や山間地域の自治体では依然焼却処分してい
ますが、この廃プラスチック油化装置の導入により、
「エネルギーの地産地消とゼロエミッション」が同
時に達成できます。

楽しい職場(有)が弊社の生ごみリサイクル堆肥 を使った野菜作りを始めました。

スーパー(株)カーニバル様(北九州市八幡西区御開
3-3-60)が設立された指定障がい者福祉サービ
ス「楽しい職場(有)様(久保成明社長)の新たな取組です。
これまでも野菜を作られていましたが、この度、本
格的に土地を借り、石を拾い、土を耕し、固い土地
に弊社の生ごみリサイクル堆肥を混ぜて土壌改良し
た畑で、野菜作りを始められました。
出来た野菜は、スーパーカーニバルの自ら
が管理運営する「楽しい産直市場」に並べ
られます。まずはじゃがいもから作られます。
また、楽しい(株)が作る本格循環芋焼酎「明月五良」
のさつま芋の栽培にも
取り組む予定で、出来
た焼酎も「楽しい産直
市場」で販売していく
予定です。



ハチドリ通心は楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。
URL: www.fun-c.jp/ をご覧ください。(太田が担当しました。)